

一般社団法人新潟県老人福祉施設協議会

令和5年度 事業計画

【基本方針】

- 本会は、老人福祉及び介護事業において会員と共に地域のニーズに応える活動を実施し、会員の協力を得ながら事業の健全な発展を目指す。
- 会員間の連携や介護サービスの質の向上、職員のスキルアップ等、高齢者福祉・介護サービスに関わる諸課題に取り組む。
- 新潟県並びに新潟市、公益社団法人全国老人福祉施設協議会等関係団体と連携して、専門的な研修実施や情報収集、その発信に努める。
- 常設委員会は、部会と情報を共有し会務に関する当面の方向性を示すと共に部会活動を支援する。部会は多職種協働を基本としながら、部会会員の様々な要請に応じて研修並びにその他の部会活動を展開し、会員の資質向上に努める。
- 会員の防災対策の確立を目指し、ブロック間及び県の枠を超えた広域連携体制作りを推進する。

－重点項目－

◇ 組織の強化

各種制度や施設運営等に対する課題収集など、会員の実態調査とその解決に努めるとともに、ホームページを活用した会員向け情報の発信と会員間の交流を促進する。

◇ 介護サービスの質の向上、職員のスキルアップ

将来を担える次世代リーダーの育成や職員個々のモチベーションアップ、専門職としての資質向上を目指した研修を実施する。

◇ 介護の魅力と介護業界のイメージ改革

学校訪問活動を通じて将来の福祉業界を担う学生との意見交換や介護現場でしか味わえない日々感動等の紹介を行う。

I. 組織運営

1. 総 会 定時総会：6月及び翌年3月の2回開催する。
 臨時総会：必要に応じ開催する。
2. 理事会 年3回（6月・11月・3月）、その他必要に応じ開催する。
3. 監 査 年1回（5月）

4. 正副会長会議

業務執行上の重要事項や緊急事案等について、随時開催する。

5. 業務執行理事会

年3回以上、その他必要に応じ開催する。

- ・ 委員会並びに部会活動の協議、調整を行う。
- ・ 老人福祉施設研究大会の企画、実施に向けての準備、運営を行う。
- ・ 次世代リーダースキルアップ講座の内容を企画する。
- ・ 部会活動に助言、協力を行う。

6. 常設委員会

総務及び研修委員会が連携し、本会組織の機能強化を目指す。

[総務委員会] … 必要に応じ随時開催する。

- ・ ホームページや広報誌を活用し、会務運営の透明性確保と情報公開、また会員交流を行うと共に新規会員の加入促進に努める。
- ・ 会員の実態調査やニーズに基づく課題調査を実施し、対応策等の検討や情報提供、また必要に応じ各種機関等への働きかけや要望を行う。
- ・ 管理者向け及び防災対策担当者向けの研修企画並びに情報提供を行う。
- ・ 本会組織や規程等の改廃、見直し検討を行う。

[研修委員会] … 必要に応じ随時開催する。

- ・ 会員の資質向上を図る為、研修会の企画並びに総務委員会の企画する研修を実施する。

※ テーマ、講師、受講対象等の調整

アンケート結果の考察 他

- ・ 公益社団法人全国老人福祉施設協議会、関東ブロック老人福祉施設連絡協議会など他団体が実施する研修への参加や協力調整を行う。

7. 部 会

- (1) 部会内での課題等をテーマとした研修会の開催や調査等の活動を行う。
- (2) 老人福祉施設研究大会や広報誌の紙面充実等本部事業に協力する。

II 事業活動

1. 研 修

- (1) 第27回新潟県老人福祉施設研究大会 [開催地・第3ブロック]

日 時 令和5年9月27日(水)～28日(木)

会 場 長岡市「ハイブ長岡 他」

※ アーカイブ配信予定。

(2) 令和4年度次世代リーダースキルアップ講座－2ヶ年継続開催－

知識と技術を身に付けた専門職（スペシャリスト）から、経営感覚を持つゼネラリストへと広い視野で法人全体を捉える力を養う。

〈基礎編〉第4回 令和5年4月14日（金）

第5回 令和5年6月14日（金）

第6回 令和5年8月23日（水）

〈応用編〉第7回 令和5年11月14日（火）

第8回 令和6年2月14日（水）

(3) 自立支援介護Web研修会2023

高齢者の自立達成と改善また維持する為の理論的ケアが実践できるような介護技術法を学ぶ。

日時 令和5年4月～令和6年3月 毎月第4火曜…全12回

※ 一般社団法人日本自立支援介護・パワーリハ学会と共催

(4) 令和5年度安全対策体制加算対応研修会

安全対策体制加算の算定要件を満たす外部の研修として開催する。

日時 令和5年4月21日（金）－Web開催－

(5) テーマ別研修

ア 認知症ケア

認知症介護の理念や知識、技術をテーマ別に学ぶ。

日時 第1回 令和5年5月23日（水）

第2回 〃 10月3日（火）

会場 三条市「リサーチコア・研修室③④」

対象 介護職員等

イ 「困難」事例の検討

自施設における困難事例の対応策の検討と取り組み結果を考察する。

① 養護・軽費・ケアハウス職員編

実施予定時期 第1回 令和5年7月

第2回 〃 11月

② 特別養護老人ホーム職員編

実施予定時期 第1回 令和5年11月

第2回 令和6年2月

ウ 介護現場の生産性向上の取組

厚生労働省の示す生産性向上ガイドラインの介護現場での活用について学ぶ。

① 管理者（準ずる職員）編

実施予定時期 令和5年10～12月

② 職員編－働きやすい職場作り（ICTや介護ロボット等の活用）－

実施予定時期 令和5年12月

エ 介護技術について

自立支援介護、ボディメカニクス・移譲方法、褥瘡予防・安楽ポジショニング等テーマ別で継続開催を予定。

実施予定時期 令和 6年 1月

オ 介護報酬・加算取得方法

介護報酬の改定に向けて実践事例等を通して学ぶ。

実施予定時期 令和 6年 3月

(6) 部会研修

ブロック部会及び21世紀部会で計画するテーマで開催する。

実施予定時期 主に偶数月

2. 調査研究

会員の実態把握、課題の整理・検討、また関連した情報提供を行う。

- ・ 事業経営に関すること
種別、収支、人員配置、稼働率、加算取得、外国人材受入 等
- ・ 光熱水費並びに食費に関すること
- ・ 介護保険制度に関すること
- ・ その他必要に応じた内容や意向等

3. 広報啓発

会員内外への認知度向上と入会促進を図る。

- ・ 広報誌「Koyomi」 年3回（7月・12月・3月）発行
- ・ ホームページの積極的な活用
- ・ 21世紀部会の協力を得ながら学校訪問活動等を実施

4. 表彰

「一般社団法人新潟県老人福祉施設協議会表彰要綱」に基づき、本会会員を対象として、表彰状を贈呈する。

5. その他

- (1) 新潟県、新潟市及び公益社団法人全国老人福祉施設協議会、関東ブロック老人福祉施設連絡協議会等と連携し、各種調査への協力、研修等への参加を通し会員に情報提供を行う。
- (2) 福祉、保健、医療等の社会的に共通の諸問題について、関係団体と協議の場を設けるなど緊密に連携を図る。また、その連絡調整を行う。